

歩く県道・地域づくりニュース

R1 Vol.1

福島県では、車の通行が不能となっている県道別舟渡線(旧越後街道の束松峠)と県道会津若松三島線、県道小林会津宮下停車場線(銀山街道の銀山峠、美女峠、吉尾峠)を「歩く県道」として整備・利活用し、地域の活性化に繋げるための取組みを行っています。今年度も道普請を実施して、街道の整備を行うとともに検討会を開催し、峠道を利活用した地域づくり活動について、地域の皆様と話し合いを行いました。



美女峠（餅ケ沢工区） 道普請の様子（そだ柵工）

銀山街道の連携イメージ (銀山峠・石神峠・美女峠・吉尾峠)

銀山街道を活用して
地域を元気にする会
×
町村・地域おこし協力隊
×
奥会津振興センター
×
株式会社SATORU(昭和村)
×
福島県

旧越後街道の連携イメージ (束松峠)

束松峠を護る会
×
高寺地区地域づくり協議会
×
町村・地域おこし協力隊
×
にしあいづ観光交流協会
会津坂下町観光物産協会
×
福島県

地域連携がもたらす 峠道利活用の可能性

高齢化や人口減少が進む旧越後街道と銀山街道の沿線地域を活性化させるためには、県や町村、民間の活動団体が連携し、お互いの良さを活かして地域づくりの取組みを進めていく必要があります。今年度の検討会での地域づくり活動に関する意見では、各民間団体として上記のような連携体制を整え、地域おこし協力隊へ運営補助の要請や市町村バス貸出のお願い、若手企業（株式会社SATORU（昭和村））や奥会津振興センターとの協力による情報発信等を行いたいことや、連携のかたちに限らず峠道と周辺地区の食や歴史・文化を盛り込んだ企画や案内方法など、様々な視点から知恵を出し合いました。次年度以降も検討会を継続し、今後の地域づくりに繋げていきますので、今後もご協力をお願いいたします。

地域資源を活かす峠道づくり

今年度の道普請

今年度の道普請は、銀山街道の美女峠（5号工区と餅ケ沢工区）で行いました。ぬかるみが改善され、整備から一月後のイベント時には登山靴で歩けるまでになりました。



美女峠 5号工区



美女峠 餅ケ沢工区



東松峠 一里塚手前



東松峠 一里塚手前

松峠を護る会の主催で、一里塚手前に階段を設置しました。起伏が続く道が安全に歩け、周囲の植物や会津平野の景色がより親しめるようになりました。

**束松峠
一里塚手前**
起伏が続き、難所となつている箇所に丸太階段を設置し、歩きやすくしました。

餅ケ沢工区
ぬかるみが酷く、山側に側溝、路面に水切りを設置して排水機能を高めました。

美女峠
5号工区

道幅が狭く、路肩に盛土をして道幅を拡げ、安全に歩けるようにしました。

次年度以降の道普請

次年度以降の整備予定箇所について、今年度の検討会で確認を行いました。雪解け後に現地調査を行い、実施箇所の選定や施工方法について検討を行います。

旧越後街道

東松峠（会津坂下町）

①洞門前広場手前の路肩崩落

銀山街道

銀山峠（柳津町）

②旧道部分の路肩崩落
③1号工区の路肩（経過観察）

美女峠（三島町・昭和村）

④路面のV字掘れ箇所
⑤5号工区の延伸
⑥一里塚周辺環境の整備

吉尾峠（昭和村側）

⑦沢を渡る所やぬかるみ箇所

⑧川張沢工区の架橋
⑨水田跡整備（葦刈払い）
⑩小型重機使用後の整地



イベント情報

「美女峠トレッキング」

令和2年4月25日（土）定員20名



「お地蔵様祭り」

令和2年8月1日（土）点灯18:30



吉尾峠（銀山街道）の布沢宿で行われるキャンドルナイト。曹洞宗龍泉寺の参道に灯される1000本の明かりは日々の雑念を開放し、本当の幸せや豊かさについて参拝者の心に呼びかけます。

主催：お地蔵様まつり実行委員会

ご意見・お問い合わせ



福島県

会津若松建設事務所

企画調査課

TEL 0242-29-5455

FAX 0242-29-5459

南会津建設事務所

企画調査課

TEL 0241-62-5322

FAX 0241-62-5459